

令和6年度 後期学校評価（アンケート）結果の報告

12月に実施しました学校評価（保護者・生徒）について集計ができましたので結果をお知らせいたします。生徒、保護者共に参考になるご意見をたくさんいただきました。今後も生徒、保護者と教師の信頼関係づくりを基本とするとともに、一人一人の生徒を大切にされた教育を推進し、次年度の学校教育に繋げていきますので、今後ともご協力よろしくお願いします。

釧路町立別保中学校長 藤田 崇 充

【アンケート集計について】

今回のアンケート集計につきましては、「思うを4点 やや思うを3点 あまり思わないを2点 思わないを1点」として平均点を出しております。（平均点の満点値は4.0です。）なお、「分からない」については集計に含んでおりませんので、ご了承ください。
※全体に占める「思う」「やや思う」の上位数値割合を%で示しています。

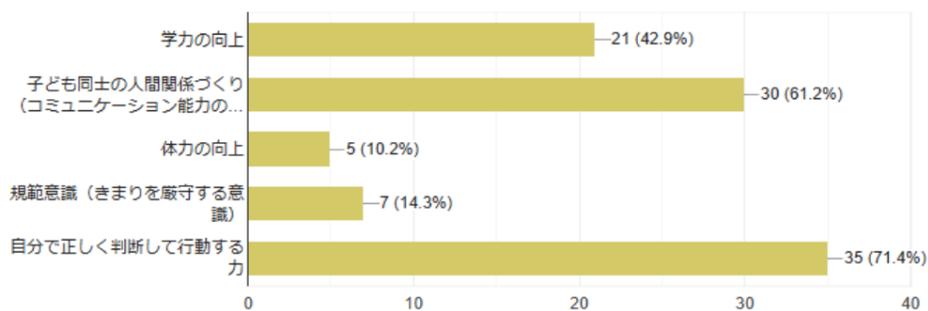
※赤の○は縦軸の最高値です。青の○は縦軸の最低値です。

No.	表示項目	生徒用質問項目	保護者用質問項目	教職員評価項目	生徒			保護者			教職員		
					%	12月平均	7月平均	%	12月平均	7月平均	%	12月平均	7月平均
1	わかる授業	授業がわかり、意欲的に学んでいる。	お子さんは授業をわかりやすいと感じている。	「わかる・できる」授業構築により、基礎基本の定着を一層確かなものにする授業力向上を意識して進めている。	87%	3.3	3.5	61%	3.0	2.8	100%	3.8	3.6
2	学力向上	勉強がわかる（できる）ようになってきた。	お子さんには、各教科の基礎的・基本的な学力は身につけている。	生徒個々のつまずきの状況やニーズに応じて、指導内容や指導方法、支援体制の充実を図っている。	84%	3.3	3.3	61%	2.7	2.7	100%	3.6	3.6
3	主体的・対話的な学び	自分の考えを発表したり交流したりする場面を通して、勉強の理解が深まったり、さらに深く学びたいと思う事が多くなった。	お子さんは、授業の中で自分の考えを交流したり発表したりすることで、学習意欲が高まってきていると思う。	ICT機器等も活用しながら、主体的で対話的な授業づくりが進められている。	83%	3.2	3.3	51%	2.7	2.6	100%	3.6	3.4
4	家庭学習	自ら家庭学習を行い、チャレンジノート提出している。	お子さんは、家庭学習が習慣化されている。	家庭学習の習慣化に向けた指導を行い、自己学習力の向上に努めている。	98%	3.6	3.5	69%	3.0	2.8	89%	3.6	3.4
5	道徳	日頃から、他の人に対して思いやりや誠実さをもって接している。	お子さんは、他の人に対して思いやりや誠実さをもって生活している。	魅力的な教材の開発、指導過程（資料の提示、発問等）を工夫・改善する中で、「道徳の時間」の充実を図っている。	89%	3.5	3.4	80%	3.1	3.1	89%	3.3	3.1
6	進路指導	進路について親や先生と話をしている。	お子さんと将来や進路について話をすることがある。	生徒一人一人について発達段階に応じたきめ細やかな進路指導を進めている。	83%	3.3	3.0	96%	3.6	3.2	100%	3.4	3.3
7	生徒会活動	生徒会活動（書記局や常任委員会など）は、目的意識を持って、別保中学校をより良くしようと活動している。	学校では、生徒会活動（書記局や常任委員会など）が、活発に行われている。	生徒会活動に目的意識を持たせ、自治的能力を養う活動になるよう努めている。	86%	3.6	3.4	69%	3.1	2.9	100%	3.4	3.4
8	学校行事	学校行事に積極的に参加している。	学校行事は、お子さんにとって有意義なものとなっている。	学年の発達段階に応じた学校行事を推進している。	95%	3.6	3.6	86%	3.3	3.4	100%	3.3	3.5
9	努力の認め	先生方は、自分の努力を認めてくれる。	お子さんは、先生方が自分の努力を認めてくれると思っている。	生徒の努力を評価し、個に応じた適切なアドバイスがなされている。	89%	3.5	3.5	80%	3.2	3.1	100%	3.7	3.6
10	友人関係	学校では、友達と仲良く楽しく生活している。	お子さんは、学校では友達と仲良く楽しく生活している。	学年・学級相互の連携を図りながら、明るく楽しい集団づくりを目指す創意ある学級経営に努めている。	92%	3.6	3.7	86%	3.4	3.2	100%	3.8	3.6
11	教育相談	いじめや友人関係など、いろいろな悩みに対して相談できる先生がいる。	学校は、いじめや友人関係など、子どもたちの悩みなどを聞いてくれる。	QJ、いじめアンケートなどの調査結果や教育相談活動など生徒理解の取組が行われ、生徒との信頼関係が醸成されている。	75%	3.3	3.3	67%	3.0	3.0	100%	3.6	3.6
12	いじめ	学校では、いじめの予防や対応を適切にしている。	お子さんは、いじめの予防や対応を適切にしている。	チームとして一人ひとりの生徒にかかわり「居場所」のある「いじめ」のない学校づくりに努めている。	73%	3.3	3.4	59%	2.9	3.0	100%	3.7	3.6
13	問題行動	先生方は、困っているときなどに適切に対応してくれる。	学校は、問題行動などに適切に対応している。	問題行動などが発生した場合の指導・対応が組織的かつ適切に行われている。	94%	3.6	3.6	67%	3.0	3.0	100%	3.7	3.5
14	挨拶・礼儀	私は、あいさつ・礼儀ができています。	お子さんは、明るい挨拶や正しい言葉遣いなどができています。	明るい挨拶や正しい言葉遣いの推進に努めている。	94%	3.5	3.4	67%	2.9	2.8	89%	3.3	3.1
15	規範意識	私は、学校・社会のルールを守り、思いやりを持って生活している。	お子さんは、学校・社会・地域のルールを守り、思いやりを持って生活している。	学校・社会のルールを守り、思いやりの心、相互理解を大切にする指導に努めている。	94%	3.4	3.4	82%	3.1	3.1	89%	3.6	3.5
16	情報モラル	私の家では、テレビやゲーム・インターネット・スマホ等の使い方についてなどの家庭のルールがあり、それを守っている。	家庭では、テレビやゲーム・インターネット・スマホ等の利用時間のルールを決めている。	情報モラルに関する教育の充実をめざすとともに、保護者に対しても啓発活動を行っている。	76%	3.2	3.1	61%	2.8	2.8	89%	3.2	3.3
17	環境整備	校舎内は、掃除や整理整頓がきちんとされている。	学校内外の環境は整備されている。	清掃分担、清掃指導及び清掃用具の管理・補充が適切になされ、校舎内外が常に整備されている。	97%	3.6	3.4	86%	3.2	2.9	100%	3.4	3.6
18	お便り	学校便りや学級通信、その他お便り等によって、学校や学級での出来事を振り返ることができる。	学校は、学校や学級の様子について機会を通し情報を発信している。	学校の様子について機会を通し情報発信に努めている。	94%	3.6	3.5	80%	3.1	3.0	100%	3.8	3.5
19	危機管理	自ら事故を防止する行動や、感染予防の行動をとって生活している。	学校は、事故防止や健康管理に適切に対応している。	主体的な事故防止、健康管理、災害への危機意識の対応能力の育成を図っている。	90%	3.5	3.5	84%	3.3	3.2	100%	3.6	3.5

No.	表示項目	生徒用質問項目	保護者用質問項目	教職員評価項目	生徒			保護者			教職員		
					%	12月平均	7月平均	%	12月平均	7月平均	%	12月平均	7月平均
20			家庭では、学校での出来事についてお子さんと話をしている。				88%	3.2	3.1				
21			家庭では、早寝早起きを心がけている。				73%	2.9	3.1				
22			家庭では、お子さんと毎日朝食を食べている。				80%	3.3	3.1				
23			家庭では、お子さんが手伝う家事の分担を決めている。				59%	2.6	2.6				
24			家庭では、読書や勉強する時間を決めている。				37%	2.2	2.3				
25			お子さんと一緒に地域の活動に参加したことがある。				43%	2.4	2.3				

26. お子さんの指導で学校に特に望んでいることを次の中から2つ選んでください。その他があれば、具体的に記入してください。

49件の回答



《保護者記述》 ▼課題 ○ご感想

※個人が特定される内容や、個別に回答すべき内容につきましては、紙面での掲載は差し控させていただきますので、ご了承ください。

- 学習内容で質問した際に冷たく対応されると学ぶ意欲も下がってしまうので、答えて下さると助かります。
- 先生方との関わりの中で自分に自信を持ったり前向きに頑張ろうと思うこともあるので、安心して登校させたいです。
- 家と学校での態度、様子は違うと思うので学校での様子を知りたいです。
- 学習面も家ではテスト勉強頑張ってるけどなかなか結果は出ていない感じで基本が理解できていないのかな？と感じています。
- 長女の学習、部活の姿を見ながら、次女なりの成長課題を立案し実践しようとしています。
- 父親ですので、肯定的に短い言葉で伝わるよう努力中です。
- 先日、学習相談がありましたが多分初めて相談したと思います
- やまのべ発表会について。別保中(釧路町)でしかできない研究の機会になるとは思いますが、生徒の大半がやまのべの時間を有意義に思っていないようです。少し勿体無いと思います。地域について調べるのなら、世界に発信する気持ちで釧路をアピールするような発表を期待します。例えば、町の広報誌に記事を書かせてもらったり、別保中新聞のように作って掲示したり、インターネットで発信してもいいと思います。発表日も平日の午前中でなく、土日にして保護者だけでなく、地域の方々も来られる大きな発表の場にはいかがでしょうか？難しい部分もあると思います。一つの意見としてお伝えします。
- 高校進学を控え、自ら目標に向かって日々実践しているようです。思春期のため、1対1の対話は少ない実情ですが、このまま見守りたいと思っています。
- 受験志望動機については、個人の魅力を他者がどう受け取るかを中心に指導頂ければ幸いです。
- いつもお世話になりましてありがとうございます。思春期を迎え親子で話す時間も小学校時代に比べて少なくなりました。学校で何かあった場合に些細なことでもご連絡いただけて本当に助かります。卒業まであと少しになりましたが今後とも宜しくお願いいたします。

《今回の結果より》

【学力面について】

- 生徒の「主体的・対話的で深い学び」の項目の数値が、前期と比較して0.1ポイントですが下がっています。また、保護者の「学力向上」の評価も、他の項目に比較して低い数値となっています。生徒は、授業に前向きに積極的に取り組む姿が見られますので、その意欲を大切にしながら、授業内容や方法の工夫、生徒の実態やニーズに合わせた対応など、今後も授業改善に努めていきます。
- 「チャレンジノート」の取り組みなど、生徒の家庭学習のがんばりが見られています。習慣化を目指してこれからも学校では働きかけを続けますので、ご家庭でも学習内容の確認や励ましの声かけをお願いします。
- 「進路指導」の項目が、前期と比較して伸びました。今回は入学願書の提出方法で大きな変更がありましたが、制度的な説明も含めて、引き続き丁寧な取り組みを心がけていきます。

【生活面について】

- 生徒の「友人関係」の項目の数値が前期と比較して0.1ポイントですが下がっていますが、高い数値を維持しています。また、保護者の数値も前期より上がっていることから、安定した人間関係になかで学校生活を送っている姿が伺えます。
- 保護者が「お子さんの指導で学校に望んでいること」の問いには、「子ども同士の人間関係づくり (コミュニケーション能力の向上)」の数値が、前期と比較して伸びました。学校での日常生活を含め、日々の授業、学活や道徳、行事などを通して、人間関係づくりに引き続き取り組んでいきます。
- 「環境整備」の項目について、生徒・保護者共に前期と比較して数値が改善されています。トイレの改修作業が終わり、明るく清潔になったトイレを使用することができています。

【その他】

- 「学校行事」につきましては、前期に引き続き高い評価をいただきました。次年度は、より生徒にとって充実した時間になるように、学校行事を通して「どういう経験をさせたいか?」「どういう力を伸ばしていきたいか?」という「目指す生徒の姿」をしっかりとイメージしながら取り組みを進めていきます。特に文化祭については、内容を大きく変更する予定がありますので、あらかじめご承知おきください。

【まとめ】

- これらの結果をうけ、次年度は「仲間とともに高めあい、自己実現を目指す生徒の育成」を重点目標に取り組んでいきます。また、他の項目につきましても、「Challenge:挑戦」「Communication:対話」「Control:調整」「Change:変容・成長」の4つの「C」をキーワードに、随時改善策を図っていきます。ご多用の中、学校評価アンケートへのご協力をいただき、誠にありがとうございました。